

## 25 ヨ ッ ト

大会名称 平成29年度宮崎県高等学校新人体育大会 第28回ヨット競技大会  
 主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会  
 後援 公益財団法人 宮崎県体育協会・宮崎県セーリング連盟  
 主管 宮崎県高等学校体育連盟ヨット競技専門部

### 1 期 日

- (1) 競技別開会式 日 時 平成29年12月16日(土) 9時30分  
 会 場 日南市大堂津ヨット競技場(ヨット艇庫)
- (2) 競 技 日 時 平成29年12月16日(土)～17日(日)  
 会 場 日南市大堂津ヨット競技場

### 大 会 日 程

|               |            |                     |
|---------------|------------|---------------------|
| 12月16日<br>(土) | 9:00～10:00 | 計測(ヨット艇庫)           |
|               | 9:15       | 監督・主将会議             |
|               | 9:30       | 開会式                 |
| 12月17日<br>(日) | 11:00      | 第1レーススタート予告信号予定時刻   |
|               | 引き続き       | 3レースを予定する           |
|               | 10:00      | 最初のレースのスタート予告信号予定時刻 |
| (日)           | 引き続き       | 2レースを予定する           |
|               | 15:00      | 閉会式(ヨット艇庫)          |

※ 天候その他の事情により、時刻を変更することがある。

※ 原則的にスタートは男女420級・男女FJ級・男女シングルハンド級の順で行う。

なお、レースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。

- (3) 閉会式 日 時 平成29年12月17日(日) 15時00分  
 会 場 日南市大堂津ヨット競技場(ヨット艇庫)

### (4) 諸会議

| 会 議 名   | 日 時             | 会 場   |
|---------|-----------------|-------|
| 監督・主将会議 | 12月16日(土) 9時15分 | ヨット艇庫 |

### 2 競技規則

- (1) 2017～2020年セーリング競技規則(以下RRSという)及び各クラス規則に定義された「規則」を適用する。国際420級規則については2014年版、国際FJ級規則については2004年版を適用する。但し、いずれの規則も帆走指示書によって変更されたものを除く。また、いずれのクラスも帆走指示書と矛盾する場合には、帆走指示書を優先させる。
- (2) RRS42(推進方法)の違反に対して、RRS付則Pを適用する。
- (3) RRS付則D(チーム・レース競技規則)は適用されない。

### 3 競技方法

- (1) ソロ競技は、1艇4名以内(シングルハンド級は2名以内)の選手登録とし、1チームを構成する。チーム内での各レースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録の変更は、原則として認めない。
- (2) 競技種目は男女とも420級、FJ級、シングルハンド級(シーホッパー級SR・レーザーラジアル級)とし、男女別に順位を決定する。
- (3) レースは各5レースを行う。ただし、各種目でレースが1回以上成立すれば該当する種目は有効である。
- (4) ソロ競技の得点は、RRS付則A4(低得点方式)を適用する。ただし、成立したレースが4回以下の場合は、すべてのレースにおけるその艇の合計得点とする。5回以上の場合は、その艇の最も悪い得点を除外した得点の合計とする。

- (5) 学校対抗の得点は、構成する3艇（420級・FJ級・シングルハンド級の各上位1艇）のソロ競技における得点の合計とし、順位は合計得点の少ない学校を上位とする。参加していない種目の得点は「参加していない種目でのDNCの得点×完了レース（5レース以上完了の場合は-1）」とする。ただし、同点の場合は、RRS付則A8（シリーズでのタイ）を適用する。それでも同点の場合は同順位とする。
- (6) 使用する艇は、自艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、FJ級においては、日本FJ協会公認標準艇でなければならない。
- (7) セール番号は、参加申込時に登録し、変更は監督・主将会議の際に申し出ること。それ以降の変更は認めない。

#### 4 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は、学校が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

#### 5 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 選手は平成29年度日本セーリング連盟メンバー登録を完了している者。
- (8) 参加資格の特例  
上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

#### 6 参加制限

- (1) 参加者は各校とも各種目男女6チーム以内とする。引率責任者が付き添わないチームの出場は認めない。
- (2) 艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手の登録はできない。

#### 7 計測料

1艇 1,000円 セール1組 1,000円

#### 8 表彰

各種目第3位までを表彰する。

#### 9 参加申込

所定の申込用紙により3部作成し、2部を下記宛に送付すること。

申込先 〒880-0856 宮崎市日の出町1番地 宮崎県立宮崎海洋高等学校内

廣池達哉宛 TEL 0985-22-4115

FAX 0985-31-8801

申込締切 平成29年11月17日（金）必着のこと。締切後は受け付けない。

#### 10 資格取得

ソロ競技で各クラス8位までは、九州高等学校選抜ヨット選手権大会（九州ヨット協会主催、九州高体連共催）の出場資格を得る。

#### 11 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規

定に従って各学校で処置すること。

(2) 参加者は健康保険証を持参すること。

(3) ライフジャケット（十分浮力がある物）及び必要備品等は各チームで持参すること。

**※高体連大会で取り扱う個人情報については、要項記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。**